

あいおい

NO. 159

令和7年11月1日発行  
(2025)

# 市議会だより

発行：相生市議会 ☎23-7122

編集：議会報編集委員会



田植え体験（若狭野小学校）

## 9月定例会

- 一般質問・・・・・・・・・・P2～5
- 議決結果議員別賛否・・・・P5
- 委員会の審査から・・・・P6～7
- 議会で決まったこと・・・・P7～8
- 12月定例会日程等・・・・P8

## 9月議会 一般質問

### ①新たな農業について ②クマの出没対策について

いけだ いさお  
池田 勲

**問** 10年後に向けた農地のため、どのように適正な農地利用を確保し、また、農地の集約化を進め、生産性の向上を図ろうとしているのか伺います。

**答** 策定した地域計画及び附属する目標地図を活用し、適宜、集落において協議を行っていたと考えています。

**問** 地域の農業者等が共同で実施する農地の維持活動に対しての直接支払制度の交付状況について伺います。

**答** 令和6年度の多面的交付金事業は活動組織が25集落で、農地維持と資源向上で交付総額が2,343万円です。中山間地域等交付金事業の交付状況は6集落で、253万円です。

**問** 水張りしなくても交付対象とする直接支払交付金の見直し内容について伺います。

**答** 連作障害を回避する取組みで、土壌改良資材や薬剤の散布、耕作緑肥の作付等の取組みを実施することが要件となっています。

### 自治会の現状について

みやくさ まき  
宮艸 真木

**問** 行政から自治会が担っている現状の内容は、住民のほとんどが入会してこそ成り立つことだと思います。そこで、自治会制度の目的について伺います。

**答** 自治会の設立目的は、地域住民が自主的に運営する団体として、住民自治を行うことと考えています。

**問** 自治会と行政が相互に関係してきた関わりについてお示しください。

**答** 自治会は、行政の行う事業や地域住民に関係する様々な情報を住民に伝え、逆に、地域の課題や意見をまとめ、行政に届けていただく窓口であり、また地域に関わる行政の活動を支援していただく関係にあります。

**問** 現在の自治会の加入、未加入の割合についてお示しください。

**答** 令和7年3月末で自治会加入世帯は9,331世帯であり、住民基本台帳世帯が12,995世帯ですので本市の自治会加入率は71.8%です

各議員の一般質問の録画映像を配信しています。

**問** 農地の大区画化には難航が予想されますが、生産性向上策の推進のため、どのように農地の基盤整備を進めようとしているのか伺います。

**答** 本市の圃場整備は、全国と比較して小区画で、大区画化には地元負担や地権者の同意などの課題が多くあるが、畦畔除去により区画を拡大し、生産性の向上に向けた支援を行いたいと考えています。

**問** クマの個体数の把握、出没時の本市の対応について伺います。

**答** クマの個体数は、円山川を境に県内を二分した管理ユニットに分けられており、本市が含まれるユニットの令和7年当初の推定生息数は483頭です。対応については、情報発信と警戒活動を行うことで、周辺住民等の安全確保を行うとともに、関係機関と連携し、対策を行うこととしています。



農地の集積と大区画化

**問** これからの自治会の進む方向と、行政と協働する将来の形についてお示しください。

**答** 加入率の低下、自治会役員の負担軽減を図ることに特に留意しており、そのため、地域を守る自治会に市民の加入を促すことや市連合自治会との協働を検討しています。また、県にも自治会との関係強化をお願いしていますが、市としては、改めて、災害時の対応も踏まえながら、自治会と協働で地域の生活環境を整えていきたいと考えています。



連合自治会ふれあいまつり

## ①第2次相生市立小中学校適正配置計画について ②本市における人材の確保・育成について

みうら たかし  
三浦 隆利

**問** 第2次相生市立小中学校適正配置計画における、地域協議会の協議の状況についてお伺いします。

**答** 相生小学校区においては、協議会の結果を尊重しながら、9月の教育委員会定例会から協議を開始し、方向性を決定していくとしています。矢野川中学校区については、協議会で校区の未就学児から中学生までの保護者の思いや考え方を聞くために、アンケート調査を実施し、存続・統合両面の課題に対する解決策を、それぞれの委員意見としてまとめ、課題解決のための方策を検討し、協議を進めているところです。

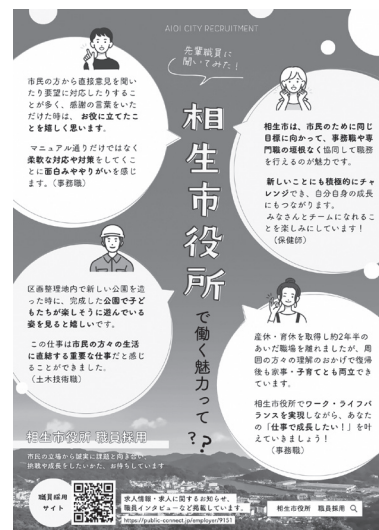
**問** 公務員志望者が減少する中、採用の募集をするに当たって、少しでも優秀な人材が来るための取り組み内容についてお伺いします。

**答** 令和元年度実施の採用試験から、事務職と土木技術職においては、社会人経験者採用を実施するとともに、保健師も含め、受験資格の年齢要件を30歳から40歳まで引き上げ、専門試験を廃止しています。また、令和2年度からは、全職種において専門試験を廃止しています。さらに、

昨年度からは、採用申込み手続きに採用プラットフォームサービスを利用し、全てデジタル化するとともに、本市で働く魅力を伝える動画やブログを配信しています。

**問** 本市単独研修において、どのような考え方で研修を実施されているかお伺いします。

**答** 各階層や職種で受講回数に偏りが生じないように、3年サイクルで実施をしています。具体的には、管理職にはテーマ研修、人事評価研修等とし、他の階層や職種の研修と実施年度が重ならないよう、計画実施をしています。



相生市役所の職員採用  
パンフレット



## 熱中症対策について

うしろだ まさのぶ  
後田 正信

**問** 6月議会の一般質問にて熱中症対策について市民の皆様への広報などの周知をお願いしましたが、どうなったのかお聞きします。

**答** 7月の広報に熱中症予防や対策方法、市内12か所に設置したクーリングシェルターの特集記事を掲載、ホームページや市公式LINEにおいても対策の配信を行っています。また、障害のある方、高齢者の方々に対しては親族等の介助者からの声かけや福祉サービス事業所、民生委員・児童委員を通して熱中症対策の文書の配布や注意喚起をお願いしていただいたところです。今後も熱中症対策及びクーリングシェルターの利用について周知徹底をしていきます。

**問** 学校における熱中症の対応をお伺いします。

**答** 6月議会以降の対応としては、7月に相生ロータリークラブより寄贈いただいたウォーターサーバーを全小中学校に設置し、水分補給に活用させていただいています。また、学校行事の見直しを行い、朝は空調が効いた教室で、登校後の

児童生徒を迎えることや運動場など教室外での活動が必要な授業や行事は、暑さ指数が低い午前中に設定するなど工夫しています。今後も子どもたちの安全を確保し、適切に教育活動を実施していきます。

**問** 各学校体育館を利用する市内クラブの方へのスポットクーラーの使用は可能なのかお伺いします。

**答** スポットクーラーの使用については、移動式のため機械に不具合が生じたときに責任の所在が不明瞭になることが懸念される点や、受益者負担金の在り方も考える必要がありますが、昨今の暑さを考えますと運動する場所への対策は早急にすべきと認識しています。



寄贈された  
ウォーターサーバー



## 第2次相生市立小中学校適正配置計画について

たなか ひでき  
田中 秀樹

**問** 若狭野小学校区・矢野小学校区については、令和6年8月にそれぞれ最終報告書が出されていますが、相生小学校区についての地域協議会の進捗状況をお伺いします。

**答** 相生小学校区については、令和7年8月に教育委員会に最終報告書が提出されたところです。今後、地域協議会での協議結果を尊重しながら、9月の教育委員会定例会から協議を開始し、方向性を決定していくこととしています。

**問** 矢野小学校は、小規模特認校として存続するとされており、小規模特認校として特色ある学校運営を進めるとありますが、PRの現状及び具体的な取り組み等をお示しください。

**答** 矢野小学校（小規模特認校）については、令和8年4月の制度開始に向け各学校、施設などへのチラシ配布をはじめ、矢野小学校のホームページや保護者有志によるSNSなどでの情報発信を行っています。矢野小学校の特色として①きめ細やかな少人数指導、②市内で唯一の芝生運動場を持つ小学校、③豊かな地域人材・地域資源を活用した体験活動、④豊かな自然を生かした多様な

### ①第4回SDG s 先進度調査・環境分野について

### ②学校教育のAI活用について

### ③相生市のAI活用について

なかやま えいじ  
中山 英治

**問** SDG s 先進度調査・環境分野の公表10指標、調査8指標の相生市の推定数値、順位はどうなっているか。

**答** 推定数値は8.5点で、回答があった兵庫県24市中17位になっている。

**問** 現在地からの向上にどう取り組むのか。

**答** 実効性のある温暖化対策を推進したい。

**問** 先進事例の研究成果はどうなのか。

**答** 本市の特性に合わず、成果は出ていない。地域エネルギーセンターによる発電、LED照明の設置など特性に応じた脱炭素政策を進めたい。

**問** AIにおける生徒の学力診断はどうなっているか。

**答** 本市が行っている標準学力調査で、AIが個々の回答を分析し、学力診断をしている。

**問** 学習の個別最適化の実現はどうなのか。

**答** 苦手の克服につなげ、学びの積み重ねを支援することができる。教員も学習の分析結果から、個別指導に役立てることができる。

環境学習の四つの柱を掲げています。

**問** 矢野川中学校が検討を開始する学校に指定されましたが、地域協議会の構成人数及び現状の進捗状況をお伺いします。

**答** 矢野川中学校保護者代表4名、若狭野小学校・矢野小学校保護者代表各2名、未就学児保護者代表1名、若狭野町・矢野町地域代表各3名、矢野川中学校区自治会代表1名の計16名で構成し、現在まで7回の協議会を開催しています。



矢野小学校の芝生運動場

**問** AI教育で成果が出ない場合の対応はどうか。

**答** 教材の変更や教員による個別指導へ切り替え、柔軟に対応している。

**問** AIチャットボットの導入経緯はどうか。

**答** 令和5年度に市の公式LINEの立ち上げに伴い、利用促進の一助になると考え導入した。

**問** AI導入による業務削減時間はどうか。

**答** 職員の作業時間に換算すると令和6年度で712時間と試算している。

**問** 東京都品川区は、令和6年6月補正予算の編成作業で生成AIを活用している。どう考えるか。

**答** 分析の時間と労力の削減、主観に左右されない一貫した分析により、信頼性の高い結果を得られるところにメリットがあると認識している。



相生市 SDGs ロゴマーク

①相生市看護専門学校の運営について  
②小中学校等における熱中症対策と学校体育館への空調設備の設置について

いわさき おさむ  
岩崎 修

**問** 相生市看護専門学校の受験者数、入学者数は近年減少傾向にあり、ここ2年間は定員割れという状況ですが、その要因について、いかに考えてですか。

**答** 高等学校卒業生の減少が進むなか、多くの看護師養成校のなかで、学生確保の競争が年々増していること、また、新型コロナウイルス感染症により、報道等で医療現場の大変さを目の当たりにして、看護師を目指す人が減少していることなどが原因であると考えています。

**問** 学生確保対策の強化に向けた取組みについて、答弁願います。

**答** 学生確保対策として重点的に取り組んでいる1点目は、高等学校の進学説明会への参加であり、現在は神戸市まで範囲を広げて、本校の広報、受講の働きかけに努めています。2点目は、オープンキャンパスの開催で、今年度は計11回開催し、土曜日や夕刻の時間帯の開催など、社会人も参加しやすいよう配慮し、実施しています。3点目は、入学試験改革で、文化・芸術・スポーツ等

で実績を収めた者を対象とした特別推薦入学試験の導入、一般二次試験の受験資格の緩和、社会人推薦試験の科目変更及び受験資格範囲の拡大を行っています。

**問** 学校体育館への空調設備の設置について、どのように進めていくおつもりですか。

**答** 国の空調設備整備臨時特例交付金を活用するなどの有効な財源確保を行い、整備計画等の庁内調整を進めていきたいと考えています。



相生市看護専門学校の新校舎パンフレット

令和7年第4回（9月）定例会の議決結果議員別の賛否

【賛成 ○ 反対 ×】

議案等 番号	議案等の名称	議決 結果	今井 大	池田 勲	森下 高明	中野 有彦	田中 政幸	宮城 邦子	後田 正信	田中 秀樹	中山 英治	岩崎 修	宮本 真木	土井 本子	三浦 隆利	角石 茂美
報告第13号	令和6年度相生市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	了承	○	○	○	議長の ため、 表決には 加わりませ ん。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第38号	相生市看護専門学校建設工事請負契約の変更について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第39号	相生市職員の勤務時間等に関する条例及び相生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第40号	相生市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議第41号	令和7年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第42号	令和7年度相生市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第43号	公平委員会の委員の選任について	同意	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【議員名は議席順です】

## 委員会の審査から

### 民生建設常任委員会 (7月17日 開催)

#### 「一般廃棄物等の処理について」

**問** 相生地域エネルギーセンター整備に係る東部グラウンド利用中止の説明にあった「建築基準法第51条」の主旨はどのようなものか。

**答** 廃棄物処理施設等の設置は市民生活に直結するものであり、住民、周辺環境への影響が大きいので、規定が設けられている。

**問** 東部グラウンドの年間利用状況はどのようなになっているのか。

**答** 令和6年度においては約15,000人の利用申請があった。

**問** 東部グラウンドの代替施設は市が整備する予定なのか。

**答** 公民連携協定の中で用地については市の責務としているため、代替用地については、今後、市全体で検討していく。

**問** 新たな代替施設の費用負担をしてまで相生地域エネルギーセンターを整備する必要があるのか。

**答** 代替施設については、工夫しながら整備用地や事業費も含め、今後検討していく。

**問** 現段階において、教育委員会との連絡調整はどのようなになっているのか。

**答** 協議を進めており、グラウンドの利用者に対して説明を行う予定としている。今後、教育委員会及び利用者からの意見を踏まえ、代替施設の検討を行っていく考えである。

**問** 多数の人が集まる場所としては、工場等も周辺に存在するが、東部グラウンドだけが対象となるのか。

**答** 協議している段階ではあるが、ターゲットボードゴルフコースも含むものであり、多数の人が集まる場所の定義については、運動場、広場、公園等を指すものであると聞いている。

**問** 東部グラウンドの利用中止後は、どのように考えているのか。

**答** 今後、こういったかたちにするか、何が出来るのかを含め、県の調整会議で見解が示されたら、庁内での協議の中で検討していきたい。

### 民生建設常任委員会 (8月28日 開催)

#### 「一般廃棄物等の処理について」

**問** 5年後の可燃ごみの量はどの程度になると見込んでいるのか。

**答** 現在、日量約32トンであるが、5年後は約30トンを見込んでいる。

**問** 国道250号における安全対策の協議はどのように進んでいるのか。

**答** 2か所の視距改良工事について、現在、測量が終了し、用地買収に着手している。早ければ令和8年度から工事を開始する予定だと聞いている。

**問** 施設運営企業への出資はどれくらい考えており、意見等は言えることになるのか。

**答** 出資額については今後検討していくが、意見を言う機会は持てるように配慮していただくこととしている。

**問** 東部グラウンドはいつまで利用できることになるのか。

**答** 現時点ではあるが、施設が竣工する令和11年3月までは利用できることになる。

#### 「地域農業について」

**問** 地域計画に係るアンケートの年齢構成を70歳で分けられたのはなぜか。

**答** 農業者の平均年齢が概ね70歳であるため、節目の年齢と考え、70歳で分けられた。

**問** 地域計画の策定により、今後10年、集落が農地をどうしていくのかという方向性が決まったということの良いか。

**答** 地域計画を策定し、終わりということではなく、今後、計画をより良い形へ随時修正していくことが必要である。

**問** 市外からも新たな担い手を呼び込むなどの考えはあるか。

**答** 新規参入の方が、集落の農地を利用していただけることは必要であると考えている。今後、地域計画を見直す中で、担い手への農地の集約化などを形成していきたい。

**問** アンケートの中で、後継者の有無について、わからないと回答された方が多いが、その方へはどのように働きかけていくのか。

**答** 地域計画における目標地図により、将来の農地の耕作状況を色分け等により明確に示している。今後、集落にて、目標地図を活用するなど、話し合いを進めていきたいと考えている。

## 総務文教常任委員会 (8月29日 開催)

### 「防災について」

**問** 地震等の大規模な災害だけでなく、温暖化に伴う突発的な災害など、様々な災害への対応は意識しているのか。

**答** 様々な災害に即対応できるよう、神戸地方気象台と連携を密にして、気象情報等の早期の情報収集を図るとともに、庁内の連絡体制の強化を図っていききたいと考えている。

**問** 南海トラフ地震の本市における帰宅困難者はどの程度発生すると想定しているのか。

**答** 兵庫県の南海トラフ巨大地震被害想定によると、最大で1,863人の帰宅困難者の発生が予想されている。

**問** 本市の実情に応じた国土強靱化地域計画の策定、進め方についてどう考えているのか。

**答** 今回、計画を改めるにあたり、防災に関連する庁内の情報を把握した上で計画を改定し、改めて全庁的に防災への意識づけを行い、地域の防災力の強化に取り組んでいきたい。

**問** 各地域に合った施策の展開についてどう考えているのか。

**答** ハザードマップをより市民の方にとって分かりやすいものにするとともに、まちかど出前講座等で市民の方に丁寧に説明を行い、その地域に応じた防災教育等を検討していきたい。

**問** 個別の施策の方向性が調整中とあるが、9月に国土強靱化地域計画の改定できるのか。

**答** 各部署に計画の素案について意見照会を行っており、今後、ヒアリングを実施し、9月中に改定できる予定である。

### 「行財政健全化計画について」

**問** 行財政健全化の目標達成に向け、歳出削減が必要であるとのことであるが、歳入確保について、どのように考えているのか。

**答** 行財政健全化の取組みの中では、歳出削減のみならず、歳入確保の取組みも行う。収支改善を目標とし、実質単年度収支黒字化に取り組んでいく計画としている。

**問** 客観的な評価指標、アセスメントシートを用いて、歳出削減等に取り組むということであるが、どのように進めていくのか。

**答** 計画の中で、アセスメントシートの評価指標の考え方をお示ししている。取組みを進める中では、削減が継続かという、ゼロか100かだけでなく、より効果的、効率的な手法への見直し等についても、検証していききたいと考えている。

**問** 直営施設の運営見直しは、どの施設でどのような手法を想定しているのか。

**答** 現時点で具体的な対象施設が決定しているものでなく、施設の種類や特性に応じ、様々な検討をするという取組み項目である。所管部課と連携しながら、施設ごとの最適な管理手法について調査・研究していければと考えている。

**問** 土地利用の拡大について、規制緩和実施地域2か所とあるが、具体的な地区の想定はあるのか。

**答** 現時点で具体的な想定箇所として決まったものではないが、商業・産業施設等の土地利用を検討するとした地域で1か所、県道竜泉那波線の開通やスマートインターチェンジの誘致を踏まえてその周辺地域で1か所を想定している。

## 9月議会で決まったこと

### 【報告】

◇令和6年度相生市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

・「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、実質収支が黒字のため該当なし。「実質公債費比率」「将来負担比率」はいずれも早期健全化基準以下である。また、公営企業に係る「資金不足比率」についても、各会計に資金不足が生じていないため該当なしとの報告を受けました。

### 【事件案件】

◇相生市看護専門学校建設工事請負契約の変更に  
ついて

・設計変更に伴う変更契約を締結するものです。

### 【条例】

◇相生市職員の勤務時間等に関する条例及び相生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・部分休業の取得パターンの多様化及び仕事と育児の両立支援制度の利用に関する職員の意向確認等の制度の拡充を行うものです。

◇相生市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

・市の認可事業として開始される乳児等通園支援事業に係る市の基準を制定するものです。

## 【予 算】

## ◇令和7年度相生市一般会計補正予算

・補正の主なものは、青葉台小学校と若狭野小学校の統合及び矢野小学校の小規模特認校に係るエアコン整備やトイレ改修工事の経費を計上するものです。

## ◇令和7年度相生市介護保険特別会計補正予算

・令和5年度の介護給付費等の精算に伴い、国、県等に対しての償還金を計上するものです。

## 【人 事】

◇公平委員会の委員として次の方の選任に同意しました。

ながい みつひろ

永井 光弘 さん

## 決算審査特別委員会の設置について

令和6年度各会計歳入歳出決算の状況を審査するため、特別委員会が設置されました。

委員は、次のとおり選出されました。

委 員 長	三浦 隆利	副委員長	宮城 邦子
委 員	池田 勲	委 員	田中 政幸
//	中山 英治	//	宮嶋 真木

## 総合計画特別委員会の設置について

中間年度における総合計画の基本構想の見直しを審査するため、特別委員会が設置されました。

委員は、次のとおり選出されました。

委 員 長	後田 正信	副委員長	森下 高明
委 員	今井 大	委 員	田中 秀樹
//	岩崎 修	//	土井 本子

## 議会活動状況

## &lt;7月&gt;

- 17 民生建設常任委員会
- 23 兵庫県市議会議長会総会（加古川市）
- 24 山口県光市議会行政視察来相
- 29 栃木県那須塩原市議会行政視察来相

## &lt;8月&gt;

- 1 議会報第158号発行
- 6 千葉県八千代市議会行政視察来相
- 21 議会報告会検討委員会  
三重県議会行政視察来相
- 25 三重県名張市議会行政視察来相
- 28 民生建設常任委員会  
会派代表者会議
- 29 総務文教常任委員会  
議会改革特別委員会

## &lt;9月&gt;

- 2 議会運営委員会
- 9 定例会（開会）
- 10 定例会
- 11 民生建設常任委員会
- 12 総務文教常任委員会
- 18 定例会（閉会）  
決算審査特別委員会  
議会報編集委員会
- 30 議員一日研修

## &lt;10月&gt;

- 2～3 決算審査特別委員会
- 8～9 総合計画特別委員会
- 9 議会改革特別委員会
- 14 議会報編集委員会  
栃木県佐野市議会行政視察来相

## ☆☆☆議会開催予定☆☆☆

次の定例会は、**12月2日（火）**から、開催する予定です。

本会議及び委員会の日程は、決まり次第、相生市のホームページに掲載します。

問合せ先：議会事務局 ☎ 23-7122

▶ <https://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>

## 令和7年度 議会報告会を開催します

相生市議会では、より市民の皆様に信頼される開かれた議会を目指し、日ごろの議会活動や取組状況を報告するとともに、皆様から議会活動や市政に対するご意見等を伺う、議会報告会を開催いたします。

▼とき 令和8年2月7日（土）  
午前10時30分～12時00分

▼ところ 相生市文化会館  
扶桑電通なぎさホール（中ホール）

▼内容 ・決算審査特別委員会審査結果について  
・令和7年度各常任委員会審査（調査）結果について  
・意見交換会

※事前に申し込む必要はありません。  
皆様のご来場を心よりお待ちしております。



令和6年度 議会報告会の開催風景